

令和2年度学校評価(前期)結果について

平素より本校の教育にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。学校評価にたくさんの方からご回答をいただき、ありがとうございます。アンケートの結果とともに分析結果についてご報告します。
自由記述欄に書いていただいたことについては、真摯に受け止めてさせていただきます。ありがとうございます。

学校教育目標 「自分の良さを生かし、夢に向かって、挑戦し続ける子どもの育成」 ～ひとりひとりが力を合わせ 明るくたくましく伸びていく新林の子ども～
前期の重点目標 ◎自分の良いところを知り、自信をもって行動する。 ◎あきらめずに最後までやりきる。 ◎家庭学習と学習の準備をしっかりとする。

質問項目	
① 学校の勉強はわかりますか	
② 自分の意見や考えを話すことができていますか	
③ 人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか	
④ 進んで本を読むことができていますか	
⑤ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか	
⑥ 毎日、家庭学習をすることができていますか	
⑦ 授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめてくれますか	
⑧ 学校に楽しくかようことができていますか	
⑨ 学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか	
⑩ 地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができていますか	
⑪ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか	
⑫ 自分にはよいところがあると思いますか	
⑬ むずかしいことでもしっばいをおそれないでチャレンジしていますか	
⑭ 学校のきまりややくそくを守ることができていますか	
⑮ 自分から進んでそうじや係活動(委員会活動)ができていますか	
⑯ 学校からのおたよりをお家の人に見せていますか	
⑰ わからないことや困っていることを先生に相談することができていますか	
⑱ お家の人に学校でのできごとを話していますか	
⑲ おうちの人やちいさな人からほめられることがありますか	
⑳ ちいさな人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTAぎょうじを楽しみにしていますか	

「確かな学力」(アンケート番号①～⑦)

今回のアンケート結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思ひます。

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆アンケート①「学校の勉強はわかりますか」で88%の児童が「わかる」と答えており、前年度後期の82%から上がっています。子ども一人一人の「わからない」を「できた」「わかった」になるように授業を工夫していきます。

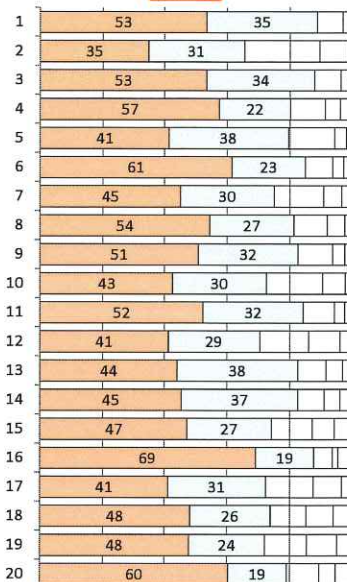
② 話す・聞く力の向上

☆アンケート②「自分の意見や考えを話すことができていますか」では、66%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えており、前年度後期と同じ数値でした。他の項目と比べても低い数値となり、自信のなさがかうかえます。できる範囲内で、自分の考えを話す経験を増やしていきます。また、アンケート③「人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか」では、「そう思う」「だいたいそう思う」が69%から87%と上がっています。人の話をしっかりと聞くこととする意識の高まりを感じ、うれしく思ひます。

③ 家庭学習の習慣化

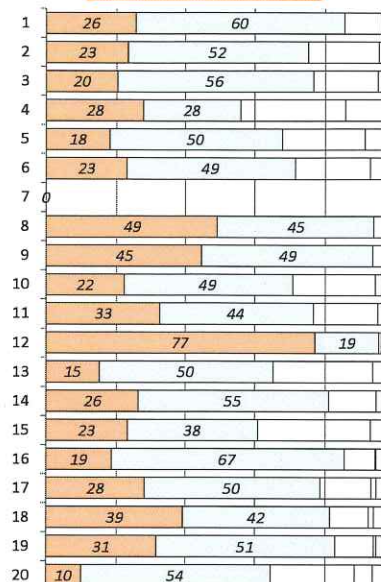
☆アンケート⑥「毎日、家庭学習をすることができていますか」では、「している」と答えた児童が61%となり、前年度後期の51%から上がっています。「だいたいしている」も含めると84%となり、家庭学習の習慣がついてきているようです。家庭学習が自分にとって必要なものであるという意識付けをして、自分のためにできるような内容を示すようにしていきたいと考え

児童



そう思う・大体そう思う・あまり・思わない・空白わからない

保護者・学校運営協議会



そう思う・大体そう思う・あまり・思わない・空白わからない

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑧～⑳)

今回のアンケート結果や、6月に実施したさわやか週間の結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思ひます。

① 自己肯定感の育成

☆アンケート⑫「自分にはよいところがあると思いますか」では、児童の70%が「ある」と答えており、前年度後期よりも3ポイント高くなりました。保護者・地域の方は96%の方が「ある」と答えていただいています。児童の頑張りを学校から発信していき、自分のよいところは〇〇だと自信をもって言えるようにしていきたいです。自己肯定感と学力は比例すると言われています。自己肯定感を高めることで、アンケート②「自分の意見や考えを話すことができていますか」も「そう思う」と答える児童が増えると考えています。

② 自己効力感の育成

☆アンケート⑬「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか」の項目は、児童の82%が「挑戦している」と答えており、前年度後期よりも7ポイント高くなりました。引き続き、あきらめずに粘り強く取り組むことの大切さや失敗して落ち込むのではなく、失敗から学ぶ姿勢などの「明るく生きるこつ」を伝えていきたいと思ひます。

③ 楽しい学校

☆アンケート⑧「学校に楽しく通うことができていますか」の項目は、児童の81%が「そう思う・だいたいそう思う」と答えています。自分のよさが発揮でき、認められるような楽しい授業や活動ができるように工夫していきよう努力していきます。

④ 基本的生活習慣の確立

☆アンケート⑩の項目を見ると、前年度後期と比べて児童が8ポイント高くなり、84%となりました。早く寝て体を休め、しっかりと朝食をとることで、学校での活動が充実したものとなります。朝食と学力には関係があるという結果も出ています。心身の正常な発達のためにもよろしくお祈りします。

		そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		空白・わからない	
		児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	53	26	35	60	8	11	2	2	1	2	
②	35	23	31	52	24	20	9	2	1	3	
③	53	20	34	56	9	19	2	3	1	2	
④	57	28	22	28	11	30	5	11	4	3	
⑤	41	18	38	50	15	24	4	5	2	3	
⑥	61	23	23	49	9	21	4	6	3	1	
⑦	45		30		16		6		3		
⑧	54	49	27	45	11	3	6	1	2	1	
⑨	51	45	32	49	11	4	4	0	2	2	
⑩	43	22	30	49	18	24	7	2	2	3	
⑪	52	33	32	44	10	19	3	2	2	3	
⑫	41	77	29	19	16	1	10	0	4	4	
⑬	44	15	38	50	9	29	5	4	3	2	
⑭	45	26	37	55	9	14	5	2	4	3	
⑮	47	23	27	38	13	32	7	4	6	3	
⑯	69	19	19	67	6	9	2	0	4	5	
⑰	41	28	31	50	15	15	9	1	3	5	
⑱	48	39	26	42	11	11	9	1	6	6	
⑲	48	31	24	51	13	11	10	1	5	5	
⑳	60	10	19	54	10	24	5	5	5	6	

※四捨五入のため、合計が100%にならない項目があります。

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑯～⑳)

日頃から様々な取組に対し、地域やPTAの方々にご協力いただきありがとうございます。今年度はコロナ感染拡大防止のため、様々な制限がありますが、引き続きよろしくお願いいたします。

① 家庭・地域と連携

☆アンケート⑱「お家の人に学校のできごとを話していますか」では74%の児童が肯定的に答えています。「家の人が学校の話聞いてくれるか」という質問に「はい」と答えた子どもの方が学力テストの成績が良いという調査結果があります。学校から、子どもの頑張りを伝えていきますので、おうちでも褒めていただければと思ひます。

② あいさつ

☆あいさつについては、児童の73%、保護者の71%ができていますと答えています。新型コロナウイルス感染症対策もあり、元気のよいあいさつを交わしにくい状況ですが、相手意識をもってできるように指導していきます。